

【学校教育目標】

かしこく やさしく たくましく

【学校経営目標】

静岡県教育振興基本計画

- ・「文・武・芸」三道の鼎立を目指す教育の実現
- ・未来を切り拓く多様な人材を育む教育の実現
- ・社会総がかりで取り組む教育の実現

下田市学校教育基本方針

- ・未来に向かってたくましくしなやかに生きる子を育む
- ・下田を感じる、味わう、好きになる
- ・未来について思考する
- ・居場所づくり
- ・資質・能力を育成する
- ・健やかな心身を育成する

子供が通いたい 保護者が通わせたい 地域が誇りに思う 学校

楽しい 嬉しい ゆめがある

子供の成長への確かな実感 信頼される教職員集団 PTA・愛児の会との連携

地域との積極的な交流 白浜地域学習を進める会、白浜地域振興協議会との連携

【めざす児童の姿】

思いやりの心を持ち、他者と協調しながら主体的に行動する子

関わり合って 主体的に学ぶ子

目標に向かって、最後までがんばる子

- ①思いやりの心をもって、お互いに認め合う場の工夫
- ②協調して取り組む縦割り活動の充実
- ③自ら考え、行動できるための指導の充実

- ①子供主体の授業づくり
- ②基礎学力定着への仕掛け
- ③家庭学習の習慣化・連携

- ①最後までがんばりぬく心や体力の育成を目指した環境づくり
- ②互いに励まし合い主体的に運動できる環境づくり
- ③基本的な生活習慣の確立（健康）

人権教育の推進



PLAN

ACTION

DO

- ①子供が主体となり、考えを交流し合い、課題解決に向かう授業の推進。地域のよさを生かした授業の推進。
- ②授業における「読む活動」の充実。ぐんぐんタイム、放課後学習室の充実。（読む活動、計算練習等）定着確認テスト（漢字・算数）、学期1回のノート展の実施。読書活動の推進。
- ③「家庭学習の手引き」の周知や家庭学習カードの活用による習慣化へ向けた家庭との連携。

読書ノーゲーム週間の実施

- ①お互いのよさを認め合う雰囲気づくりと場の設定と教師による価値づけ。（思いやり算数、よいところ見つけ、しあわせの木、人間関係づくりプログラムの活用、感謝の会等）
- ②上級生、下級生とも自分の役割の理解と思いやりの心をもって協調して取り組むための指導。（遠足、運動会、清掃、長縄大会、浜っ子ランド、縦割り遊びの工夫等）
- ③自分で考え出した結論で任せる指導。（よい言葉アンケート、あいさつ・よいことばビンゴ、係・委員会活動）

- ①体育授業や体育行事での具体的な目標の設定とステップでの指導。達成に向けての個に応じた指導助言の工夫。体力テストを活用しての継続した指導。
- ②朝マラソン、リレー会の実施。チャレンジ500周、学校8の字チャレンジに年間を通して取り組める場の設定。地域と協力した子供を励ます場の設定。
- ③自己の健康について振り返るために健康チェック週間を設定しての家庭との連携。

学校評価システム・教職員人事評価制度

学校評価（児童・保護者・教職員アンケート）→内部自己評価→第三者評価（学校評議員会）
教職員人事評価（学校経営目標に連動した自己目標設定・目標のオープン化・進捗状況確認・面談など）
行事等アンケートの活用により、保護者・地域の声を積極的に集約

CHECK